

令和7年度 水質事故概要一覧表(7~9月)

No.	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明 区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	発生年月日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等				
1	7月2日	柏尾川	いたち川	栄区		○		栄土木事務所 環境科学研究所 水・土壤環境課	原因者から工事排水が流出したとの通報あり。原因者にて流出防止及び回収を実施。現地調査では痕跡を確認。生物被害なし。	判明	原因者にて土嚢による流出防止及びバキュームによる回収を実施。顛末書の提出を指導
2	7月11日	柏尾川	いたち川	栄区		○		栄土木事務所 環境科学研究所 水・土壤環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。溯上調査をしたが、発生源を特定できず。生物被害なし。水質試験の結果、白濁の原因是水性塗料の可能性あり。	不明	
3	7月17日	柏尾川	柏尾川	戸塚区	○			横浜川崎治水事務所 藤沢土木事務所 戸塚土木事務所 水・土壤環境課 神奈川県環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。原因者から油が流出したとの連絡あり。オイルシートを設置し、油の回収を実施。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
4	7月30日	鶴見川	鶴見川	鶴見区	○			鶴見警察署 京浜河川事務所 水・土壤環境課	不法投棄による油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。不法投棄物と油の回収を実施。生物被害なし。	不明	
5	8月11日	富岡川	富岡川	金沢区		○		金沢土木事務所 環境科学研究所 水・土壤環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。溯上調査をしたが、発生源を特定できず。生物被害なし。水質試験の結果、白濁の原因是水性塗料の可能性あり。	不明	

令和7年度 水質事故概要一覧表(7~9月)

No.	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明 区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	発生年月日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等				
6	8月18日	柏尾川	川上川	戸塚区	○			戸塚土木事務所 環境科学研究所 水・土壤環境課	魚浮上および白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。水質試験の結果、魚浮上および白濁の原因はそれぞれ水性塗料と農薬の可能性あり。	不明	
7	8月29日	境川	大門川	瀬谷区		○		瀬谷土木事務所 大和市 環境科学研究所 水・土壤環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査等の結果、原因者が判明。白濁の原因は工事排水によるものと確認。原因者にて水路の清掃を実施。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
8	8月29日	富岡川	富岡川	金沢区		○		金沢土木事務所 環境科学研究所 水・土壤環境課	白濁の通報あり。現地調査では痕跡を確認。遡上調査の結果、原因者が判明。白濁の原因は塗料によるものと確認。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
9	9月18日	帷子川	水路	旭区		○		旭警察署 旭土木事務所 環境科学研究所 水・土壤環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査をしたが、発生源を特定できず。生物被害なし。水質試験の結果、白濁の原因是ケイ素を含有する粒子の可能性あり。	不明	
10	9月22日	境川	水路	泉区		○		泉土木事務所 水・土壤環境課	原因者から工事排水が流出したとの通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。原因者により水路の土砂の清掃を実施。生物被害なし。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導